

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	技能講習修了者のデータ一元管理	担当部局庁	労働基準局安全衛生部	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度	担当課室	安全課	田中 正晴			
会計区分	労働保険特別会計 労災勘定	施策名	Ⅱ-2-2 安全・安心な職場づくりを推進すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	労働者災害補償保険法第29条第1項第3号 労働安全衛生法第106条第1項	関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	労働安全衛生法では建設機械の運転の業務などに就く場合は、予め民間の登録教習機関で技能講習を修了することを義務付けている。当該登録教習機関が業務を廃止した後も修了者が必要な技能講習修了の証明を受けられるよう、技能講習修了者のデータを一元管理し、修了者からの申請に応じ、技能講習を修了したことを証明する書面を発行することにより、技能講習制度を適切に運用していく。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	労働安全衛生法及びこれに基づく命令に係る登録及び指定に関する省令第24条ただし書に規定する指定機関として、登録省令第24条及び25条並びに登録教習機関の自主的な情報提供に基づき登録教習機関から技能講習修了者の帳簿の引渡を受け、これを管理し、労働安全衛生規則第82条第3項及び第4項の規定に基づき、申請者に対し、技能講習を修了したことを証する書面の交付等を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算			259	222	231
		補正予算					
		繰越し等					
		計			259	222	
	執行額			157	-		
執行率 (%)			61%	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	技能講習修了者証明書発行業務における帳票の引き受け数を電子データ・紙データ合わせて100万件以上受領する。	成果実績	-	-	-	1,282,788	1,000,000
		達成度	%	-	-	128.3	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	技能講習修了者のデータを80万件以上入力する。	活動実績 (当初見込み)	件	-	-	819,989	-
				(-)	(-)	(800,000)	(800,000)
単位当たりコスト	110.1円(入力1件当たり)	算出根拠	90,030,000円(23年度支出額)÷819,989件(平成23年度アウトプット実績)により算出				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	事業費	70	100	技能講習修了者のデータ入力件数の増加による事業費の増			
	運営費	19					
	管理費	9	10				
	消費税	5	5				
	行政経費	119	116				
	計	222	231				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	技能講習修了者のデータを一元管理し、修了書を再発行することで、労働者の有資格・無資格の有無の確認、修了書の携帯を容易にすることで、資格者の利便性と無資格者による労働災害の防止につなげる事ができる事業であり、ニーズ、優先度ともきわめて高い。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	労働安全衛生法106条1項において、労働災害の防止に資するため国の援助が努力義務として定められていることから、本事業は国が実施すべき事業である。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	不用率が低かった点については、単価等の積算を見直し、24年度調達においては、契約額の執行率が99.0%となった。
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	調達方法については、より高い透明性・公平性を確保するため、一般競争入札を実施。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	入力内容の分量から考え、単価は妥当であると考えます。
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	本事業は、技能講習修了者に支援を行うことで労働災害を予防するものであり、労働災害の予防は、労働者ひいては事業者の利益になることから、事業者から徴収した労災保険料からの支出が適当であり、受益者との負担関係は妥当である。
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	委託費のほとんどは、事業実施のための人件費やサーバー料金となっている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	本事業は、受託者と連携して、希望者に対し、技能講習修了書の再発行を行っており、小規模な発行機関が個々に実施するより効率的な事業実施となっている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	希望者に修了書が滞りなく発行できるような目標を立てた。
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	活動実績は見込みを上回っている。
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	-
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	入力されたデータをもとに、希望者に修了書が発行されており、修了者に生かされている。	
点検結果	<p>・23年度は執行率が低かったため(61.2%)、積算内容を見直し、24年度は契約において、執行率が99%と改善した。</p> <p>・技能講習修了者証明書発行業務における帳票の引きデータが入力データ件数を上回り、技能講習終了証明書の発行が遅延するケースが出たため、今後は、入力件数の増加を図っていく。</p>		
現状通り	<p>技能講習制度を適切に運用するための事業であり、本事業の必要性の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき(必要な予算措置に努めること)。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
-			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	-

※平成23年度実績を記入

厚生労働省
(90百万円)(23年度執行額)

〔 事業管理、受託者への指導 〕



〔 一般競争入札 〕

富士通株式会社
90百万円(平成23年度執行額)

労働安全衛生法及びこれに基づく命令に係る登録及び指定に関する省令第24条ただし書に規定する指定機関として、登録省令第24条及び25条並びに登録教習機関の自主的な情報提供に基づき登録教習機関から技能講習修了者の帳簿の引渡を受け、これを管理し、労働安全衛生規則第82条第3項及び第4項の規定に基づき、申請者に対し、技能講習を修了したことを証する書面の交付等を実施。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

富士通株式会社			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事業費	帳票管理・データベース登録・カード発行業務に係る費用、データベースの運用保守、構築業務に係る費用	74			
管理諸経費	施設利用料、運営費	12			
消費税		4			
計		90	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	富士通株式会社	労働安全衛生法及びこれに基づく命令に係る登録及び指定に関する省令第24条ただし書に規定する指定機関として、登録省令第24条及び25条並びに登録教習機関の自主的な情報提供に基づき登録教習機関から技能講習修了者の帳簿の引渡を受け、これを管理し、労働安全衛生規則第82条第3項及び第4項の規定に基づき、申請者に対し、技能講習を修了したことを証する書面の交付等を行う。	90	2	61.2
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					